

**halkan LLP**

1F, 2-3-22 Shimojoyo-machi, Yamagata-city, Yamagata-pref. 990-0823 JAPAN

t. +81-23-665-5500 f. +81-23-665-5501 m. info@halkan.jp w. http://www.halkan.jp/

Facebook: <https://www.facebook.com/halkanllp> twitter: <https://twitter.com/halkanllp>

**Press Release 20160617**

2016年9月に山形市で開催される「みちのおくの芸術祭 山形ビエンナーレ2016」の参加アーティストとしてスガノサカエが選出されました。ハルケン (halkan LLP) では、山形ビエンナーレでのスガノサカエ展の展示企画・キュレーションを担当します。本展示に関する情報は、ハルケンWebサイト・Facebookページ等にて随時お知らせしていく予定です。



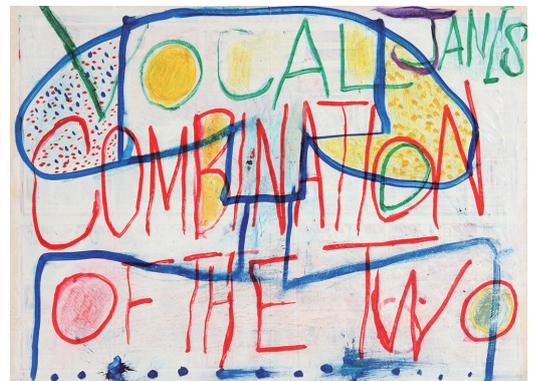
YAMAGATA  
BIENNALE  
2016

●みちのおくの芸術祭 山形ビエンナーレ 2016

2016.9.3(土)ー9.25(日) 山形県郷土館「文翔館」、山形県緑町庭園文化学習施設「洗心庵」、とんがりビル 他  
芸術祭公式ウェブサイト：<http://biennale.tuad.ac.jp/>

※山形ビエンナーレでのスガノサカエ展に関する情報は、ハルケン Web サイトや Facebook ページ等を随時ご確認ください。

○スガノサカエ展 会場：山形県郷土館「文翔館」(予定) 展示企画・キュレーション：halkan LLP (ハルケン)



ジャニスに捧ぐ ©1978 Sakae Sugano

■スガノサカエについて

山形市出身のスガノサカエ (1947-2016) は、早朝から魚市場で働き、午後には制作をおこなう生活を長く続けました。その作品の中には、市場で手に入れた各国の空箱や伝票、給料明細などが数多く登場します。60歳を過ぎ市場を退職した後も、自宅の居間をアトリエに、ちゃぶ台をとりまく植木、ラジカセから流れる音、窓から覗く山々や国道がモチーフとなり、身近な事象の中から独自の世界観を拡張し続けました。自身の作品を平面立体を問わず「図画」と呼ぶように、技術的な行程にとらわれない直截的な制作姿勢がスガノの作品の特徴ともいえます。

【展覧会歴】

○個展

- 1981 ギャラリールミエール (山形)
- 1983 駒井画廊 (東京)
- 1987 真木画廊 (東京)
- 1989 田村画廊 (東京)
- 2003 中本誠司現代美術館 (仙台)
- 2006 モダンアートバンクWALD (福岡)
- 2007 ルーバ「鳴らし損ねのクラクション」(山形)
- 2010 十和田市現代美術館「hello every body !」(青森)
- 2013 DIGINNER GALLERY WORKSHOP「ハンバーガー」(東京)
- 2014 やまがた藝術学舎「山をなぞる trace the life」(山形)

○グループ展など

- 1971 第41回日本版画協会・版画展(東京都立美術館)
- 1971 第4回日動版画グランプリ展(日動画廊別館/東京)
- 1975 第43回日本版画協会・版画展(東京都立美術館)
- 1983 AJAC展ー変貌する現代美術展ー〈招待出品〉(東京都立美術館)
- 1997 中本誠司と仲間達展<福島豊山>(ギャラリー物置小屋)
- 2005 佐藤才子/スガノ・サカエ展(ギャラリー青城/仙台)
- その他、雑誌『Coyote』『SWITCH』(スイッチ・パブリッシング刊)等への挿画提供など

■スガノサカエ作品・作品集等の販売について

山形ビエンナーレ期間中に山形市七町界隈で行われる「市プロジェクト」にて、スガノサカエ作品・作品集等を販売する予定です。

※作家、作品・作品集に関するご質問お問い合わせは、ハルケン (halkan LLP) までご連絡ください  
t. 023-665-5500 m. info@halkan.jp w. <http://www.halkan.jp/>